



国際プラザニュース



発行: (公財) 宮崎県国際交流協会 〒880-0805 宮崎市橘通東4-8-1 カリーノ宮崎地下1階
Tel: 0985-32-8457 Fax: 0985-32-8512 E-mail: miyainfo@mif.or.jp ホームページ: <https://www.mif.or.jp/>
開館時間: 10:00~19:00 [火曜~土曜] 休館日: 日曜・月曜・祝日・12月29日~1月3日



みやざきインターナショナルフェスタ 「ワールドテラス in 2024」開催!

9月21日(土)に、宮崎公立大にてみやざきインターナショナルフェスタ「ワールドテラス in 2024」を開催します!

外国人の皆さんが「宮崎」をテーマに作成した「アート作品展」をはじめ、様々な国の方々と交流できる「世界とトモダチ交流エリア」や、色々な国の音楽や踊りが楽しめるステージショーなど、世界を身近に感じることができるイベントです。皆さまのご来場をお待ちしています!



◇日時: 9月21日(土) 11:00~16:00

◇場所: 宮崎公立大学

※詳細はこちらからご確認ください。▶



「外国人が見た宮崎」アート作品展 in カリーノ宮崎

宮崎に住む外国人の皆さんが、写真・書道・絵画・手工芸で「宮崎」を表現したアート作品展をカリーノ宮崎で開催します! 来場者の投票で各部門の最優秀賞が決まります。

◇日時: 9月4日(水)~9月18日(水)
10:00~19:00

※日曜日・月曜日・祝日は休み

◇場所: カリーノ宮崎 地下1階 交流スペース

◇問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会 (担当: 小原)



国際理解講座~ドイツ編~ in 新富町 ※無料・要申込み

「ドイツ教育制度の秘密をカードゲームで解き明かそう!」ドイツ出身のサシャ クリンガーさんと一緒に、カードゲームをしながら、ドイツ文化を学んでみませんか? ドイツ語ミニレッスンやドイツの教育制度についてのお話もあります。

◇日時: 9月28日(土) 14:00~16:00

◇場所: 新富町総合交流センター「きらり」大集会室

◇講師: サシャ クリンガー氏

◇定員: 30名 (先着順)

◇参加費: 無料

◇準備物: 筆記用具

◇申込方法: 氏名、住所、電話番号、メールアドレスをGoogle フォームまたは来館・電話・メールにてお申し込みください。

Google form:

<https://forms.gle/3igAaTUAfhVodSqlL6>



◇締切: 9月14日(土)

◇申込み・問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会 (担当: 新里)

ひなたにほんごクラス (対面・オンライン) 開催のご案内

宮崎県国際交流協会では、宮崎県在住の外国人を対象に、生活に必要なレベルの日本語講座を開催します。受講料は無料です。地域で生活するときのコミュニケーションに必要な日本語を学びましょう!

※申込方法などの詳細は、随時更新されるホームページまたはFacebookをご覧ください。



★対面での実施★

<入門>

◇日時: 10月15日(火)~2月6日(木) 全30回

毎週火曜日・木曜日 13:30~15:30

◇対象: 初めて日本語を学ぶ方 ◇定員: 10名

◇問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会 (担当: 吉原)

★オンラインでの実施★

<入門>

◇日時: 10月16日(水)~2月7日(金) 全30回

毎週水曜日・金曜日 13:30~15:30

◇対象: 初めて日本語を学ぶ方 ◇定員: 7名



<初級1>

◇日時: 10月15日(火)~2月13日(木) 全30回

毎週火曜日・木曜日 10:00~12:00

◇対象: ひらがな・カタカナが読める方 ◇定員: 7名

<初級2>

◇日時: 10月16日(水)~2月7日(金) 全30回

毎週水曜日・金曜日 10:00~12:00

◇対象: ひらがな・カタカナが読み書きでき、簡単な会話ができる方 ◇定員: 7名

◇問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会 (担当: 高柳)

国際交流員とおしゃべり会♪ ※無料・要申込み

県の国際交流員と楽しくお話しませんか?

★キャサリンさん: イギリス出身 (日本語・英語)

◇日時: ①9月13日(金) 15:00~16:00

②9月27日(金) 15:00~16:00

◇締切: ①9月6日(金) ②9月20日(金)



★ユーディンさん: シンガポール出身 (日本語・中国語)

◇日時: 9月10日(火) 16:00~17:00

◇締切: 9月3日(火)



★ヘジョンさん: 韓国出身 (日本語・韓国語)

◇日時: 9月19日(木) 18:00~19:00

◇締切: 9月12日(木)



場所: カリーノ宮崎 地下1階 宮崎県国際プラザ

◇定員: 4名 (参加回数の少ない方を優先し先着順)

※申し込みは電話、来館、メールにて受け付けます。

◇申込・問合せ: (公財) 宮崎県国際交流協会 (担当: 小原)

外国人災害サポートボランティア養成講座 (えびの市) ※無料・要申込み

災害時の外国人サポートの事例や、「やさしい日本語」での情報発信について一緒に学びましょう！外国人支援や多文化共生に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。

◇日 時：10月19日(土) 13:00~14:45
◇場 所：えびの市国際交流センター
〒889-4243 宮崎県えびの市榎田388-1
◇講 師：高木 美奈子 氏
(NPO多文化共生マネージャー全国協議会講師、防災士)

◇内 容(予定)：
・外国人災害サポートボランティアについて
・災害時の外国人支援の事例とやさしい日本語について
・ワークショップ
◇対 象：外国人支援や多文化共生に関心がある方
◇定 員：30名(先着順)
◇申込方法：下記二次元バーコードまたはURLよりお申込みください。電話、Emailでのお申込みも可能です。
<https://forms.gle/QzubpebtGzSMSe8QA>
◇締 切：令和6年10月5日(土)
◇申込み・問合せ：(公財)宮崎県国際交流協会(担当：新里)



多文化共生講座 ※無料・要申込み 「外国人と共に拓く地域の未来 ～持続可能な社会の形成と ダイバーシティ」

宮崎県における少子高齢化は深刻で、持続可能な地域社会の形成は危機的な状況にあります。人の多様性に配慮のある地域をめざし、外国人住民と共にどのように未来を築いていけるのか、多文化共生分野の第一人者である講師と一緒にそのヒントを探ります。

◇日 時：12月7日(土) 14:00~16:00
◇場 所：宮崎県企業局1階 県電ホール
◇講 師：田村太郎 氏(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事
◇定 員：80名(先着順) ◇受講料：無料
◇申込方法：下記二次元バーコードまたはURLよりお申込みください。電話、Emailでのお申込みも可能です。
<https://forms.gle/DQJBVYFKCveazg1AA>
◇締 切：11月20日(水)
※定員になり次第締め切らせていただきます。
◇申込み・問合せ：(公財)宮崎県国際交流協会(担当：飯塚)



外国人住民のための防災セミナー in えびの市 ※無料・要申込み



セミナーを通して災害時の対応方法や準備の基礎知識を学びましょう！

◇日 時：10月19日(土) 15:00~16:40
◇場 所：えびの市国際交流センター
◇対 象：えびの市に住む外国人 ◇定 員：30名
◇内 容：自然災害についての話、災害への備えと避難方法の確認など
◇共 催：えびの市・宮崎県／(公財)宮崎県国際交流協会
◇申込み・問合せ：えびの市市民協働課
TEL:0984-35-1118 Email: kyodo@city.ebino.lg.jp

みやざき外国人サポートセンターからのお知らせ

外国人のための生活相談会(韓国語) ※無料・要申込み

生活の中で困っていることを韓国語で相談できます。秘密は守ります。※予約制ですが、当日でも対応します。

◇日 時：9月28日(土) 14:00~16:00
◇場 所：みやざき外国人サポートセンター
(オンライン(ZOOM)可)
◇定 員：4名

◇申込み・問合せ：みやざき外国人サポートセンター
(カリノー宮崎 地下1階)

TEL: 0985-41-5901 FAX: 0985-41-5902



【お知らせ】JICAデスク宮崎より

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まってから、2年半が過ぎようとしています。JICAデスク宮崎では、皆さんと平和について考える機会を作りたく、以下の企画を催します。

戦火の人びとの苦悩と平和への思い～ウクライナ「戦火の市民と子どもたち」写真パネル展&ギャラリートーク

日時：【写真パネル展】9月24日(火)~29日(日)
10時~18時(最終日は17時まで)

【ギャラリートーク】9月29日(日) 14時~15時
※要事前申し込み、先着40名

場所：宮日会館 2Fギャラリー(宮崎市高千穂通1-1-33)

講師：玉本英子 氏(ジャーナリスト)

30年以上に渡り、アフガニスタンやイラク等紛争下で暮らす人びとを取材、各地で戦争と平和を伝える講演活動も行う。今回は、激しい攻撃が続くウクライナで撮影した写真約40点を展示。徹底して現地の人びとに寄り添う玉本さんの貴重なお話を耳を傾けてみませんか。

<お申込み>

こちらから



♪プラザニュース 英語版より

「宮崎の夏の生き延びる方法」



県国際交流員
キャサリン ケスラー

皆さん、夏を楽しみにしていたころを覚えているでしょうか？日向に出て日差しを浴びたり、アイスクリームを食べたりしていたあの夏は今、買い物などが我慢できるようになるまで家にいなければならない季節になってしまったようです。あの陽気な「ヒア・カムズ・ザ・サン」というビートルズの曲は、かつては希望に満ちた祈り、今はむしろ恐怖ですね。夏が毎年どんどん暑くなってきたと、「夏バテ(真夏の暑さのせいで体調が悪くなる)」も問題です。夏バテの対策はたくさんありますが、いつの間にか、夏が“楽しむ”季節ではなくなり、“生き延びる”季節になってしまった事が残念でなりません。

でも、私達はラッキーです。宮崎は海に近く、海辺の風が少し冷やしてくれます。コンクリートジャングルの東京のほうが大変でしょう。また、日本の夏の“ある事”のおかげで外に出るのは少し楽になります。それは、蝉の声。蝉はイギリスにいませんが、いても日本の蝉みたいな個性を持たないと思います。蝉の声が圧倒的な音の風景を作り、元気な鳴き声は「夏バテ」とは対照的のようです。全てがだるい耐え難い暑さの中でも、蝉はびんびんしています。それから、死ぬと突然木から落ちてしまいます。夏が進行するにつれ、色々な蝉の鳴き声が聞こえるようになります。油で揚げ音のようなジージーと鳴くアブラゼミや、イライラするかのように叫んでいるミンミンゼミや、奇妙におかしいツクツクボウシなどがいます。最後に、残暑ののんびりした夕暮れには、私の好きなひぐらしの声が聞こえます。哀しげなのに、なぜか慰めるような鳴き声です。

汗の冷えを感じながら、蝉の声に耳を澄ましてみてくださいね。

